

第八十一回 帝國議會 昭和十八年度一般會計歳出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案外九件 委員會議錄(速記)第十五回

昭和十八年二月二十三日(火曜日)午後一時

二十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 矢野庄太郎君

赤間 德壽君

長内 健榮君

金光 邦三君

田部 朋之君

正一君

小笠原三九郎君

伊藤 五郎君

伊藤 森川 仙太君

高梨 乙松君

松田 正一君

森部 隆輔君

氏家 武君

田中 豊君

山際 正道君

大藏省監理局長 相馬 敏夫君

大藏省書記官 加藤 八郎君

專賣局長官 木内 四郎君

專賣局理事 濱田 德海君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

臨時資金調整法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

貴族院送付)

貴族院送付)

銀行等ノ事務ノ簡素化ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)

戰爭死亡傷害保険法案(政府提出、貴族院送付)

鹽專賣法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)

○矢野委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス、本委員會ニ付託サレテ居リマスル議案ハ、臨時資金調整法中改正法律案外四件デアリマスガ、大體質疑ヲ終了致シテ居ルノデアリマスルケレドモ、一三ノ點ニ付テ政府ニ特ニ伺ツテ置キマス、其ノ第一點ハ、將來隣組等ニ貯蓄ヲ割當テ強制スルヤウナコトハナイカ、ソレカラ同ジク公債ノ消化ニ付テモ、同様強制スルヤウナコトハナイカ、其ノ點ニ付テ置キマス。

○氏家政府委員 貯蓄ハ、隣組ノ貯蓄ニ限ハツキリ内容ガ固マツテ居ル譯デハナイノデアリマスガ、大體利子ハ御話ノヤウニ國債ヲ買ツタト同ジ位ノ利子ヲ付ケル、ソレカラ拂戻シノ場合ニハ現金ヲ渡サナイデ國債ヲ渡ス、併シ國債ニハ券面金額ニ制限ガアリマスカラ、ドウシテモ國債ヲ以テ渡セナリ分ハ、是ハ現金デ渡ヨリ外ナイデアラウト思フノデアリマスガ、其ノ際ニ若シ本人思ツテ居ルノデアリマス、但シ自治的ニ、自律的ニ國民ノ一部ノ人達ガ申合セラシテ、テ居リマセヌシ、將來モ採ル必要ハナイト成ベク之ヲオハニヤツテ行カウト云フヤウナ考ヘ方ハ、別ニ之ヲ止メル必要ハナイベテモ、尙ホ端數ハ免レナイト思ヒマス、

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
臨時資金調整法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第七一號)
普通銀行等ノ貯蓄銀行業務又ハ信託業務ノ兼營等ニ關スル法律案(政府提出、貴族院送付)(第七二號)
戰爭死亡傷害保険法案(政府提出、貴族院送付)(第七四號)
鹽專賣法中改正法律案(政府提出、貴族院送付)(第七五號)
○田中(豐)政府委員 國債、貯蓄債券等ノ賣買制度ヲ確立スルト臨時資金調整法中改正法律案ニアリマスガ、此ノ小額國債ト云フノハドノ程度デアリマスカ、ソレカラ序デアリマスガ、金融機關等ニ對シテ所有株式ノ一部ヲ日本證券取引所、戰時金融金庫ニ譲渡命令ヲ出スコトガ出來ルト云フ改正ノ規定デアリマスガ、其ノ株式ノ譲渡命令、其ノ程度トカ、或ハ如何ナル場合ニ命令ヲ發スルカト云フヤウナ點ニ付テ、御説明ヲ願ヒマス

○氏家政府委員 國債貯金ノ制度ハ、マダハツキリ内容ガ固マツテ居ル譯デハナイノデアリマスガ、大體利子ハ御話ノヤウニ國債ヲ買ツタト同ジ位ノ利子ヲ付ケル、ソレカラ拂戻シノ場合ニハ現金ヲ渡サナイデ國債ヲ渡ス、併シ國債ニハ券面金額ニ制限ガアリマスカラ、ドウシテモ國債ヲ以テ渡セナリ分ハ、是ハ現金デ渡ヨリ外ナイデアラウト思フノデアリマスガ、其ノ際ニ若シ本人思ツテ居ルノデアリマス、但シ自治的ニ、自律的ニ國民ノ一部ノ人達ガ申合セラシテ、テ居リマセヌシ、將來モ採ル必要ハナイト成ベク之ヲオハニヤツテ行カウト云フヤウナ考ヘ方ハ、別ニ之ヲ止メル必要ハナイベテモ、尙ホ端數ハ免レナイト思ヒマス、

次ニ株價ノ市價安定ヲ圖ル爲メ、必要ア
ル場合ニ於キマシテハ、金融機關其ノ他ノ
モノガ持ツテ居リマス株式ヲ、戰時金融金
庫又ハ日本證券取引所ニ對シテ、時價ヲ以
テ譲リ渡スト云フコトヲ、政府ガ命令出來ル
ト云フ規定ヲ、ヤハリ臨時資金調整法ノ改正
ニ依ツテ挿入致シタイト存ズルノデゴザイ
マスガ、此ノ趣旨ハ株價ノ市價安定ヲ圖ル
爲ニ、御承知ノヤウニ戰時金融金庫ガ、昨
年來創設セラレマシテ色々政府ト協力致シ
マシテ、市價安定ニ貢獻致シテ居ルノデア
リマス、株價ノ値ガ下ル場合ニ於キマシテ
ハ、資金ノ都合サヘ付ケバ幾ラデモ之ヲ買
ヒ支ヘテ、市價ヲ安定サスコトガ出來ル、
其ノ反対ニ株式ガ非常ニ市價ガ昂騰致シマ
シタ場合ニハ、賣ツテ値ヲ或ル程度デ抑ヘ
ルト云フ操作ヲ營ム際ニ、實株ヲ所有シテ
居ナケレバソレガ旨ク行ハレナイ、サウ云
フ事例モ最近ハアルノデアリマス、サウ云
フ必要カラ此ノ戰時金融金庫、若クハ日本
證券取引所ガ、今回サウ云フ操作ヲ營ムヤ
ウニナリマシタノデ、是等ノ機關ニ於テ株
式ノ昂騰ヲ抑止スル爲ニ必要ナル實株ヲ所
有スル、其ノ手段ト致シマシテ、サウ云フ
必要ナル株式ヲ所有シテ居ル者カラ、時價
ヲ以テ是等ノ機關ニ譲渡シテ貴ハウ、斯ウ
云フ趣旨ナノデアリマス、此ノ命令ヲ發動
致シマス場合ハ、只今申上ダタヤウナ趣旨
ニ於キマシテ、戰時金融金庫又ハ日本證券
取引所ニ於テ、或ル株式ヲ賣ツテ値ヲ抑止
シナケレバナラヌト云フヤウナ事態ノ發生
シタ場合ニ於テ、是等ノ機關ガ適當ナル株
數ノ株式ヲ持ツテ居ナイト云フヤウナ場合
ニ於テ、之ヲ發動致ス譯デアリマス、或ハ
豫メソレニ備ヘテ此ノ命令ヲ發動シテ、或

ル程度ノ實株ヲ用意シテ置ク場合モアラウ
カト存ジマス、而シテ此ノ譲渡シロト云フ
ニ、金融機關其ノ他命令ヲ以テ定ムルモノ
ニアリマシテ、金融機關ト致シマシテハ、
保險會社等ガ最モ多クノ株式ヲ所有シテ居
リマシテ、先づ是ガ命令ノ對象ニナルモノ
ト考ヘテ居リマスガ、其ノ他信託會社、銀行
其ノ他ノ金融機關モ、皆此ノ命令ヲ受ケル
コトニナリマス、又金融機關ノミデハ、必
要トスル株式ヲ必要量持ツテ居ナイ場合モ
往々アリマスノデ、命令ノ規定ニ依ツテ、
金融機關ノ外ニ持株會社デアルトカ、場合
ニ依リマシテハ、相當數量以上ノ株式ヲ持
其ノ他金融機關デ、大體事足ルノデハナイ
カト考ヘテ居ル次第ゴザイマス、法律ノ
建前トシテハ、一定株數以上ノ實株ヲ所有
シテ居ル個人ヲ、命令デ規定致シタイト考
ヘテ居ル次第アリマス、尙ホ其ノ場合ニ
於キマスル譲渡シノ價格ハ、法律ニ明記
シテアリマス通り、株式ノ時價ヲ以テ譲渡
セシメル、斯ウ云フヤウニ致シタイト存ズ
ルノデゴザイマス

○矢野委員長 委員諸君ニ於テは御質問
ハゴザイマセヌカ——ソレデハ質問ハ之ヲ
以テ打切りマス

○矢野委員長 是ヨリ臨時資金調整法中改
正法律案、普通銀行等、貯蓄銀行業務又ハ信
託業務ノ兼營等ニ關スル法律案、銀行等ノ事
務ノ簡素化ニ關スル法律案、戰爭死亡傷害
保險法案、鹽專賣法中改正法律案ヲ一括シ
テ議題トシ討論ニ付シマス——南鐵太郎君